

台風列島日本の未来 2050

— 攻めの防災に向けて

近年、日本では毎年のように台風による激甚な災害が引き起こされています。

2019年に東日本の広範囲に大きな災害をもたらした台風19号による経済損失は、その年の世界の自然災害の中で最も大きかったと見られています。地球温暖化の進行に伴い、台風はますます凶暴化することが予想されています。

本シンポジウムでは、甚大な被害をもたらす台風について、これまでの台風被害や今後予想される台風変化などの研究成果を紹介し、これからの時代に私たちがどのように台風に備えるべきか、また、従来の防災や減災の考えを超越した台風対策の革新的な取り組みについて、議論を深めます。

2021.5.15 **土** 13:00 - 17:00

※ オンライン開催



参加申込

開会挨拶： 横浜国立大学 学長 梅原 出

13:10-

京都大学 防災研究所 教授 森 信人

「過去から学べ！ ～台風による風水害被害の実態・予測・軽減～」

13:40-

東京大学 大気海洋研究所 教授 佐藤 正樹

「未来に備えよ！ ～地球温暖化に伴って凶暴化する台風～」

14:25-

名古屋大学 宇宙地球環境研究所 教授 坪木 和久

「台風研究最前線！ ～航空機観測でスーパー台風を追う～」

14:55-

横浜国立大学 教育学部 教授 筆保 弘徳

「未来につなげ！ ～タイフーンショット計画～」

15:30-

総合討論

司会：デロイトトーマツコンサルティング合同会社 マネジャー 鹿渡 俊介

ミレニア・プログラム ビジヨナリーリーダー ご挨拶：

名古屋大学 未来材料・システム研究所 教授 天野 浩（2014年ノーベル物理学賞受賞）

閉会挨拶 横浜国立大学 教育学部 教授 筆保 弘徳

— 総合司会： 横浜国立大学 奥村 政佳

主催 ムーンショット ミレニア・プログラムチーム「タイフーンショット」
横浜国立大学（予定）

後援 科学技術振興機構（予定）

タイフーンショット website <<https://typhoonshot.ynu.ac.jp>>

お問い合わせ
タイフーンショット事務局
info-typhoonshot@ynu.ac.jp